

**OFIAS インターン ボローニャ・プロセス リサーチ・プロジェクト**  
**リサーチ計画報告会**

日時: 2007年7月19日(木) 12:15~13:00

場所: 事務棟 2階 中会議室

報告者: 長谷川涼子(OFIAS インターン)、須田丈夫(OFIAS インターン)、藁科智恵(OFIAS インターン)、  
新井早苗(OFIAS リエゾン・オフィサー)

国際学術戦略本部インターンシッププログラムでは、四名のインターンに、彼らのリサーチ能力の強化と本部の国際高等教育情報収集活動を兼ねて今年度に入ってから協定校などに関するリサーチを行ってきてもらっておりますが、このほど中期プロジェクトとして、欧州で進められているボローニャ・プロセス(欧州高等教育圏形成)を取り上げ、グループで調査にとりくんでもらうこととなりました。成果は今秋 OFIAS ブラウンバッグ・フォーラムにて発表の予定です。

夏休みに本格的に調査に入る前に、関係者の皆様からフィードバックをいただくことを目的にリサーチ計画報告会を設けさせていただきました。リサーチで狙うべき成果、資料の収集方法、情報のまとめ方、グループ・プロジェクトの進行のコツ等々、口頭及びお手元のコメント用紙記入にてアドバイスをいただければ幸いです。メールでのご連絡も歓迎いたします(ofias-office@tufs.ac.jp)。

1. リサーチプロジェクトの背景 (OFIAS リエゾン・オフィサー新井早苗)
2. 初期リサーチからの情報のまとめ
  - (1)ボローニャ・プロセスの歴史的背景 (OFIAS インターン 長谷川涼子)
  - (2)現時点でわかっている概要 (OFIAS インターン 須田丈夫)
3. 今後の調査の進め方
  - (1)調査内容(アウトライン)(OFIAS インターン 藁科智恵)
  - (2)スケジュール(OFIAS インターン 藁科智恵)
  - (3)情報ソース、リサーチ手法、グループ・プロジェクトのまとめ方(OFIAS インターン 藁科智恵)
  - (4)特にアドバイスを受けた点 (OFIAS インターン 須田、長谷川、藁科)
4. コメント、アドバイス

インターン紹介(アイウエオ順)

■須田 丈夫(すだ たけお)

中国語専攻 4年  
専門: 社会学  
言語: 中国語、英語

■刀根 由紀子(とね ゆきこ)

英語専攻 4年(\*7月12日実習終了。今夏より  
California State University, Fresno に留学)  
専門: 米国の社会と宗教  
言語: 英語

■長谷川 涼子(はせがわ りょうこ)

博士前期課程言語文化専攻 2年(カンボジア語専攻卒)  
専門: カンボジア語詩  
言語: カンボジア語、英語  
留学経験: 平成 15年 10月~16年 9月カンボジア王立プノンペン大学に交換留学

■藁科 智恵(わらしな ちえ)

博士前期課程地域国際専攻地域研究コース  
2年(朝鮮語専攻卒)  
専門: 学問と宗教 宗教社会学  
言語: 朝鮮語、英語  
留学経験: 学部時代に英国、ロンドンに1年間語学留学